学校番号	2004

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	時事英語	1	3	CNN Comprehensive Trainer 2026

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ニュースの音声を利用して英語を学習します。リスニング、スピーキング力を向上させながら、世界で起こっている社会問題を学ぶこともできます。コミュニケーションに必要な知識と教養を身に付けることもできます。生涯使える英語を学びたいという人におすすめの科目です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して聞くことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・説明や物語などを，聞き手に伝わるように音読することができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・与えられた話題について，即興で話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，話し合ったり意見を交換したりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴，話す速度，声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて，簡潔な文章を書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文，つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	時事問題でよく取り扱われる表現や専門用語を習得し、発表や作文の中で使えること。 ニュースを聞いてディクテーションができること。 ニュースを聞いて内容理解問題に答えられること。	ニュースを聞いて、自分の意見や見解を述べることができる。 ニュースを聞いて自分の見解をまとまった文章にできる。 ペアやグループで異なる意見が出たときに、適切なやり取りができる。	ペアやグループでの話し合いに積極的に参加し、自分の意見を言うことができる。 課題にも積極的に取り組み、期限を守って提出することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
後期	1. Art-ificial Intelligence 2. Rataking Control 3.Debilitating Heat 4. Antigaining before Aging 5. A Blessing Marred	聞くこと	a: Art-ificial Intelligence に関する用語を習得することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: Art-ificial Intelligence について調べて発表することができる。	発表
		書くこと	a: Debilitating Heat に関連する用語や表現を習得することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: Debilitating Heat について文章を書くことができる。	作文
		書くこと	a: Rataking Control に関するニュースを理解することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: Rataking Control について文章を書くことができる。	作文
		話すこと [発表]	a: Antigaining before Aging に関するニュースを理解することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: A Blessing Marred について調べて発表することができる。	発表
	中間考査			
	6. Flawed Roadmap 7. Pats Preferred 8. Energy Waiting to be Tapped 9. Toward Early Diagnosis 10. The 2024 Problem Arrives	聞くこと	a: Flawed Roadmap に関するニュースを理解することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: Flawed Roadmap について調べて発表することができる。	発表
		書くこと	a: Pats Preferred に関するニュースを理解することができる。 b: ニュースを聞いて自分の考えを述べることができる。 c: Energy Waiting to be Tapped についてまとまった文章を書くことができる。	作文
		書くこと	a: Toward Early Diagnosis に関するニュースを聞いて内容を理解こととできる。 b: ニュースを要約することができる。 c: Toward Early Diagnosis について文章を書くことができる。	作文
		話すこと [発表]	a: The 2024 Problem Arrives に関するニュースを聞いて内容を理解することができる。 b: ニュースを要約することができる。 c: The 2024 Problem Arrives について調べて発表することができる。	発表
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度